TYPE OF INDUSTRY

建設・生活・環境・エネルギー

半世紀続く独自技術生きる

フルヤ金属、脱炭素貢献

イリジウム含有合金 〝水素製造の要〟開発

性能・耐久性 両立目指す

フルヤ金属は脱炭素社会の実現に必要となる技術を開発する二つの国家プロジェクトに相次いで参加した。いずれも、目には見えないほど微小でありながらも水素製造の要となる材料開発に携わる。創業以来、半世紀以上も培ってきた独自技術が脱炭素分野でも異彩を放とうとしている。古屋堯民社長は「可能性が広がっている」と将来への確かな手応えを語る。

水素の製造手段として、水の電気分解がある。太陽光や風力発電で作った電気を利用して水を水素と酸素に分解する方法だ。化石燃料を使わずに水素を製造し、温室効果ガスを排出しない〝脱炭素燃料〟を供給できる。

水を分解する触媒材料としてイリジウムが有望視されている。水素を高効率に製造し、耐久性も期待できるからだ。しかし、イリジウムは年7―8㌧しか産出されない〝超〟希少金属。水素製造が普及すればするほど、イリジウム不足が世界的な課題となる。

そこでフルヤ金属の出番が来る。環境省の開発事業に参加し、イリジウムと他の物質を組み合わせた合金を開発中だ。しかも非常に微細化できる「ナノ合金」技術を使うので、イリジウムを現状の10分の1の量まで減らすことも可能という。ナノ合金は京都大学の北川宏教授が開発し、フルヤ金属が量産技術を確立した。ケミカル事業推進部企画室の石丸武室長は「性能と耐久性の両立を目指す」と語る。環境省の事業では、イリジウム不足が世界的な課題となる。

そこでフルヤ金属の出番が来る。環境省の開発事業に参加し、イリジウムと他の物質を組み合わせた合金を開発中だ。しかも非常に微細化できる「ナノ合金」技術を使うので、イリジウムを現状の10分の1の量まで減らすことも可能という。ナノ合金は京都大学の北川宏教授が開発し、フルヤ金属が量産技術を確立した。ケミカル事業推進部企画室の石丸武室長は「性能と耐久性の両立を目指す」と語る。環境省の事業では、イリジウム不足が世界的な課題となる。

そこでフルヤ金属の出番が来る。環境省の開発事業に参加し、イリジウムと他の物質を組み合わせた合金を開発中だ。しかも非常に微細化できる「ナノ合金」技術を使うので、イリジウムを現状の10分の1の量まで減らすことも可能という。ナノ合金は京都大学の北川宏教授が開発し、フルヤ金属が量産技術を確立した。ケミカル事業推進部企画室の石丸武室長は「性能と耐久性の両立を目指す」と語る。環境省の事業では、イリジウム不足が世界的な課題となる。

そこでフルヤ金属の出番が来る。環境省の開発事業に参加し、イリジウムと他の物質を組み合わせた合金を開発中だ。しかも非常に微細化できる「ナノ合金」技術を使うので、イリジウムを現状の10分の1の量まで減らすことも可能という。ナノ合金は京都大学の北川宏教授が開発し、フルヤ金属が量産技術を確立した。ケミカル事業推進部企画室の石丸武室長は「性能と耐久性の両立を目指す」と語る。環境省の事業では、イリジウム不足が世界的な課題となる。

希少金属のイリジウムを使った「ルツボ」

▲金属を精製する大型ビーカー。高純度の製品を製造、再利用する技術を持つ

（編集委員・松木喬）

「飲料×健康」成長の軸

キリンビバレッジ社長 吉村 透留氏

差別化へブランド再構築

飲料市場は新型コロナウイルスの感染拡大によって大きく縮小し、飲料メーカーにとっては厳しい事業環境が続く。こうした中、キリンビバレッジはヘルスサイエンスを軸に成長を目指す。吉村透留社長に戦略を聞いた。

―飲料市場は縮小が続き、厳しい事業環境にあります。

「飲料市場は2018年からシュリンクしている。ビールと同様に、同質化の競争に陥っており、どのように差別化するかが成長のカギとなる」

―同質化から脱却し、成長する戦略は。

「成長のタネはキリングループで強化しているヘルスサイエンス事業になる。飲料はヘルスサイエンスで担える役割が大きく、独自素材のプラズマ乳酸菌を配合した生茶や午後の紅茶など6商品を展開している。21年は売り上げが1・6倍に伸び、22年もここまで前年比20%増と好調だ。免疫ケアと言えばキリンというステータスを早く作りたい」

「一方ですでに販売しているヘルスサイエンス6商品のデータなどを基に機能性商品の効率的なマーケティングを見極める時期にも来ていると考えている。味、容量、ブランドなどプラズマ乳酸菌の機能性商品を習慣的に取ってもらえるようにするにはどうしたらいいのか、使い分ける準備を進めている」

―主力ブランドを、どう伸ばしますか。

「3月に生茶をリニューアルした。生茶は発売から22年が経過し、『摘み立ての生茶葉のおいしさ』というコンセプトが当たり前になってしまい、本当の良さが伝え切れていない。リニューアルに当たっては中身、コミュニケーションを再検討した。基盤ブランドの再成長がヘルスサイエンス事業を拡大するためのマーケティング投資の原資となる」

―自動販売機事業はビジネスモデルの転換が求められています。

「自販機はオフィスが大票田だが、新型コロナウイルスの感染拡大で人の流れが変わり、在宅比率が高くなったことで、さらに厳しい状況になった。不採算の自販機の整理など構造改革を進めている」

記者の目

機能性素材との親和性模索

キリングループはプラズマ乳酸菌などの独自素材を活用したヘルスサイエンス事業の拡大を目指しており、キリンビバレッジはその中核を担う。機能性素材の摂取を習慣化するには、日頃から飲んでいる身近な商品に投入するのが最も近道だからだ。主力ブランドの中で機能性素材との親和性が高いのはどれか、模索が続く。（高屋優理）

ただ、自販機はキリンビバレッジの直営店で、重要な顧客接点。機能性商品やサプリメントなど、健康軸の商品を並べるなど、自販機の魅力度を上げる取り組みも強化する。ただ、自販機はキリンビバレッジの直営店で、重要な顧客接点。機能性商品やサプリメントなど、健康軸の商品を並べるなど、自販機の魅力度を上げる取り組みも強化する」

建設現場に顔認証基盤

大林組など 本人確認・決済など

大林組とパナソニックコネクト（東京都中央区）は、顔認証技術を建設現場でのセキュリティーチェックや食事の購入決済、資機材の貸し出しなどに活用するプラットフォーム（基盤）の構築に着手した。大林組の建設現場で顔認証の確実さとスムーズさを検証し、利便性や快適性を向上できることを確認した。作業員の効率的な管理と、快適な就労環境の整備を両立させる。

実証実験ではパナソニックコネクトの顔認証サービスを利用。送迎バスの乗降時や現場への入退場時に顔画像と照合し、屋内外や時間帯、マスクやヘルメットの装着などあらゆる条件下でも、スムーズに問題なく認証できることを確認した。サーマルカメラで体表面温度も測定できることから、感染リスクの低減に向けた利用も視野に入れる。

実証実験後には建設作業員へのヒアリングも実施。使い勝手の良さなどが評価され、8割以上から「満足」との回答を得た。今後は現場への送迎や入退場時の本人確認で実用化を目指すとともに、現場内での弁当や飲料の購入決済、重機利用時の非接触認証、資機材や配達物の受け取りなどへの用途拡大を進める。将来は都市開発への展開も想定する。

顔認証の実証実験。建設現場内での作業員の認証

CO_2 30年度46%減

京阪HD 気候変動対応で指針

京阪ホールディングス（HD）は2030年度の二酸化炭素（CO_2）排出量を13年度比約46%減の約14万1000㌧とする気候変動対応アクションプラン「BIOSTYLE（ビオスタイル）環境アクション2030」を策定した。顧客志向の変化に対応したダイヤ編成でエネルギー使用量を削減する。

自社施設での太陽光発電やカーボンオフセットを検討する。脱炭素社会向けの商品やサービス、事業を創出する。沿線の大阪府枚方市とは脱炭素に向けた連携を拡充する。

京阪電気鉄道では走行時の使用電力を従来比約35%削減する省エネ車両「13000系」を20編成113両に増やした。京阪バスは京都市内の駅循環バス全車を電気自動車（EV）バスとし、年間155㌧のCO_2排出量削減効果を見込む。

将来的には50年度にCO_2排出量実質ゼロを目指す。

NEWS CLIP

2年連続で金賞

【大分】三和酒類（大分県宇佐市、下田雅彦社長）は、世界的な蒸留酒の品評会「サンフランシスコ・ワールド・スピリッツ・コンペティション（SFWSC）」で同社の本格麦焼酎「いいちこフラスコボトル＝写真」など3商品がShochu部門で最高金賞のダブルゴールド賞を受賞した。そのほか受賞したのは「いいちこスペシャル」と「iichiko RESERVE 禅和2022」。いいちこフラスコボトルは2年連続でダブルゴールド賞を受賞。

「1皿100円」終了

回転ずしチェーン「スシロー」を展開するFOOD&LIFE COMPANIESは、スシローで提供する商品の価格を10月1日に10―30円値上げする。1984年の創業以来、最も安い商品価格を1皿消費税抜き100円として集客の柱に掲げてきたが、値上げに伴い終了する。食材費や物流費の高騰などが響いた。

スシローの店舗の大半を占める郊外型ではマグロやサーモンなどを1皿消費税込み120円（従来110円）、中トロやホタテ貝柱を180円（165円）、大トロなどを360円（330円）に値上げする。

長時間待ち解消

オリエンタルランド（OLC）は運営する東京ディズニーランド（千葉県浦安市）と東京ディズニーシー（同）で、アトラクションの利用時間を指定できる有料サービスを19日に始める。待ち時間を短縮でき、来場者に限られた滞在時間で楽しんでもらう。1回の利用料は2000円。

対象は、人気で長時間待つことが多いディズニーランドの「美女と野獣〝魔法のものがたり〟」とディズニーシーの「ソアリン：ファンタスティック・フライト」の2施設。入園後にスマートフォンの専用アプリケーション（応用ソフト）から予約する。

アメニティー

畑さん

まずは内部改善

▽…「コロナ禍やウクライナ情勢など、厳しい事業環境に柔軟に対応したい」と決意を新たにするのは、日本ハム社長の畑佳秀さん。コスト削減に向け、生産改善に取り組む。

▽…原材料高による加工事業への2022年度業績マイナス影響は約130億円の見通し。価格改定で約60億円のプラスを見込むが、「価格改定のみではマイナス分を全てカバーできない」と指摘。

▽…資材や原料の変更、飼料の見直し、業務用メニューの変更など「内部改善に取り組み、マイナス分を取り返していきたい」と巻き返しに出る。

第40回優秀環境装置表彰 日本産業機械工業会会長賞 受賞!

CO2削減で地球温暖化防止に貢献

公益財団法人日本発明振興協会 第40回発明大賞 発明功労賞 受賞!

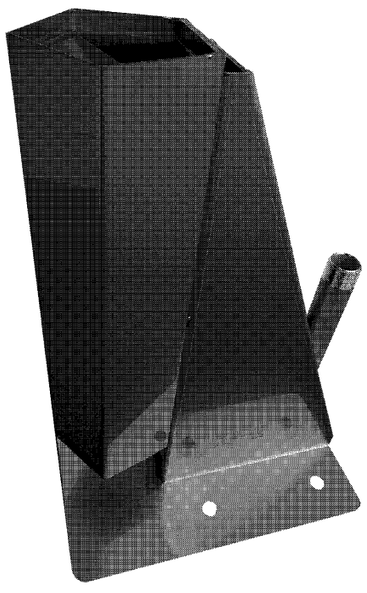
脱水汚泥が20~50%減量! 投棄費用が大幅に削減! 10t/月→5t/月 (400万円/年) (200万円/年)

ブロアー代などの動力費が20%以上削減!

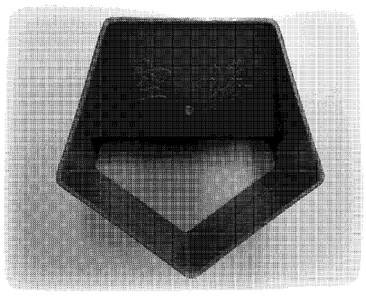
排水処理設備の調整槽に設置するだけでバッキ槽の処理効率が向上

排水処理装置 五角形型エアレーター

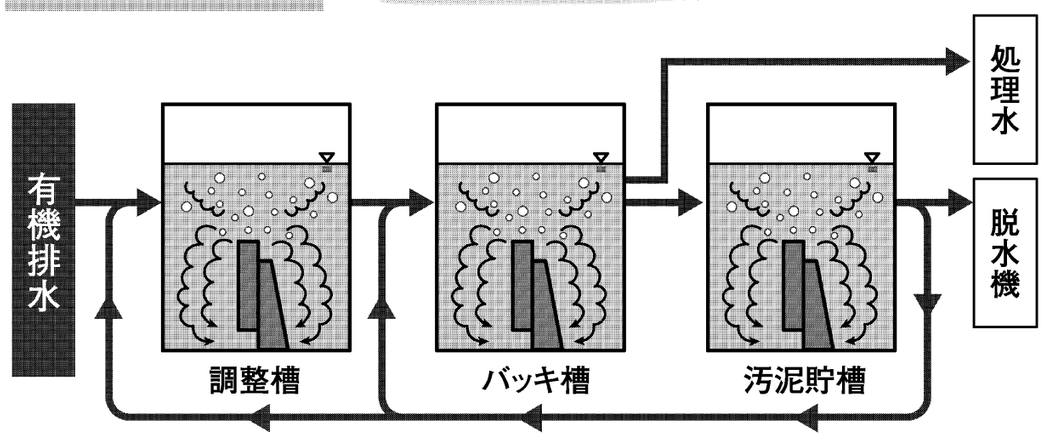
「空海」



■納入実績【1200台以上】
豆腐・油揚げ加工、みそ・醸造、ハム・畜肉加工、共同調理場、有機・無機の工場排水 など



北米やチリ、オーストラリア、モンゴル、タイ、韓国などにも納入中



特 徴

❶ 汚泥の堆積、目詰まりなし
❷ 間欠運転・脱窒が自由
❸ 高効率の攪拌機能

展示会出展 ご連絡くだされば、招待状をお送りします。

2022NEW環境展
5/25(水)~27(金) 東京ビッグサイト
ブース番号 東5ホール N503

IFTA2022 (Leading Trade Fair for Environmental Technologies)
5/30(月)~6/3(金) メッセ・ミュンヘン（ドイツ）
ブース番号 A3-438

株式会社ソルエース
詳しくはホームページをご覧ください
〒761-8056 香川県高松市上天神町804-5
TEL:087-867-9722 FAX:087-867-9778 E-mail：takamatsu@solace.co.jp www.solace.co.jp/company/